

平成22年度 第122回 教育研究審議会議事要録

日時 平成22年6月15日(火) 13:30~14:20
場所 北方キャンパス本館 E701 会議室
出席者 矢田学長、近藤副学長、松藤副学長、中野副学長、石神事務局長、伊藤外国語学部長、白石経済学部長、松尾文学部長、山本法学部長、伊野地域創生学群長、梶原国際環境工学部長、漆原基盤教育センター長、上江洲地域貢献室副室長、横山社会システム研究科長、齋藤マネジメント研究科長、古賀都市政策研究所長、田村(慶)学術情報総合センター長、田部井学生部長、二宮教務部長、木原国際教育交流センター長、田村(大)入試広報センター長、隈本学術情報総合センター副センター長、大平評価室副室長

配布資料

1-1	教員採用選考結果報告書・欠員補充申請書(マネジメント研究科)
1-2	欠員補充申請書(基盤教育センター)
2	特任教員及び特任研究員の選考について
3-1	平成21年度計画に係る自己点検・評価報告書(案)
3-2	Ⅱ評価項目
3-3	Ⅳ評価項目
3-4	分野ごとの評価結果
4-1	中期目標に係る意見について
4-2	第2期中期目標・計画策定スケジュール
5	北九州市立大学教員海外出張・研修報告書

第1号 教員の採用について

* 資料1-1 (P1) のとおり、マネジメント研究科の経営戦略またはマーケティング担当の平成22年10月1日付けの採用人事について、選考委員会から、候補者中に適任者が認められなかった旨を報告。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

* 資料1-1 (P3~4) のとおり、マネジメント研究科からの申請に基づき、齋藤貞之教授の後任人事について、担当科目を経営戦略の一科目とし、採用時期を平成23年4月1日に変えて提案。

○ 先の申請では、担当科目を経営戦略またはマーケティング担当とし、その中から優れた人材を絞り込むこととしていた。しかし、応募者の業績と担当分野が一致しないケースが多かったこと、また国内でこれらの分野の人材が不足していることなどから、適任者の選定に至らなかった。そこで、今回は、採用時期を平成23年4月1日に変更し、経営戦略に担当科目を絞り、理論に精通した人材を求め、改めて公募することとした。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

(議案承認の後、選考委員会を設置)

＊ 資料1-2のとおり、基盤教育センターからの申請に基づき、平成23年3月31日付けで退職する重信幸彦教授の後任として、文化論担当教員1名の欠員補充について提案。

- 重信教授は、地域創生学群の専任教員でもあるため、その後任も、基盤教育科目に加え、地域創生学群専任教員として当該学群の専門基幹科目である地域文化論を担当する。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

（議案承認の後、選考委員会を設置）

第2号 特任研究員等の選考について

＊ 資料2のとおり、マネジメント研究科の特任教員1名と国際環境工学部の特任研究員1名の選考について提案。

- マネジメント研究科特任教員として選考する藤村幸弘氏は、外資系企業アヴェネット・ジャパン社の本部長としてサプライチェーンマネジメントをベースとしたサービス提供を行い、国際物流について最先端の実務経験を有している。現在は独立してFujiYama Companyの代表を務めており、山九（株）顧問の山本貴之特任教授の後任として国際物流（ロジスティクス）を担当する。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第3号 平成21年度計画に係る自己点検・評価について

＊ 資料3-1～4のとおり、平成21年度計画に係る自己点検・評価報告書（案）について提案。

- 各学部等の意見を踏まえ一部修正のうえ、21年度実施の110科目について達成度評価を行っている。内訳は、Ⅱの評価（年度計画を十分実施できていない）が2項目、Ⅳの評価（年度計画を上回って実施している）が11項目、残りがⅢの評価（年度計画を順調に実施している。）となった。

なお、Ⅱの評価となったのは、英米学科のTOEFLの数値目標と北方・ひびきの間の学内横断的共同研究の2項目である。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第4号 中期目標（案）に係る意見について

＊ 資料4-1～2のとおり、中期目標（案）に係る意見について提案。

- 地方独立行政法人法第78条第3項の規定に基づき、北九州市長から第2期中期目標（案）に対する意見を求められたものである。第2期中期目標（案）の策定にあたっては、昨年10月に北九州市が設置した第2期中期目標策定会議に本学から3名（近藤副学長、松藤副学長、尾上前事務局長）が委員として参画し、第2期中期計画検討プロジェクトでの検討経過を踏まえながら本学の意向を反映させてきており、「意見なし」と回答したい。

【議長】提案について承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

報告

- ① 教員の海外出張について、資料5のとおり報告があった。
- ② 次回の審議会を7月13日（火）に開催する予定である旨、報告があった。